

神鋼石炭火力発電は燃料転換をCO2排出半分・汚染物も少ない天然ガスへ 年間700万トンのCO2排出の神鋼石炭火力発電は地球温暖化・異常気象を一層進める



ドラム缶1日2000本

原子炉建屋には1日400トンの地下水が流入、汚染水となり、増え続けている。汚染水をためる容量は23万ト、すでに21万トを超えている。敷地内にはタンクが並ぶ。

原発は三分二を捨てる
原発や石炭火力など大規模・集中型の発電はエネルギーの大部分を海に捨て、その上送電ロスで消費地に届くのは平均三七％。原発は省エネ時代には向かないシステム。今後は火力発電は効率の高い天然ガスのコンバインドサイクル発電や自然エネを利用したエネルギーロスの少ない小規模・分散ネットワークシステムの整備など本格的な電力改革が必要なのが分かった。(H)

たたかひの進展と原発にしがみつゝく勢力
事故原因の究明、構造などが中心だった原発問題が自然エネルギーへの転換、開発、普及へとプロセスが語られるようになってきた。世論に押されて政府は30年代に原発稼働をゼロにする方針を打ち出そうとしたが米
国と財界の圧力で頓挫してしまった。しかし、原発を重要電源として今後
も存続させる方針には変わりない。原発ゼロには50兆円かかる。電気料
金は2倍になると新たな脅かしをかけている。原発に安全という保証はど
こにもないのに勝手に安全宣言して、またぞろ「安全神話」をつくり出そ
うとしている。原発がゼロになっても使用済み核燃料の後始末に数万年か
かるから仕事はなくなるならない、と冗談とも言えない話を聴いて慄然とし
た。原発事故から一年半。福島県では今も16万人をこえる人が避難生活をし
ている。生活支援の後退、賠償と除染の遅れなど復興への課題は山積
みしたまま。原発を死守する電力会社とそれを擁護する財界に対するたた
かひが重要になると痛感した次第です。(A生)



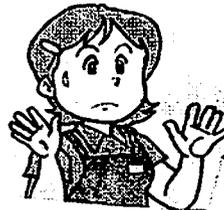
原発作る大企業にデモを

○原発ナシでも電力不足にならないことが分かった。
○地震の震源地が一〇〇キロ北の場合「六ヶ所村の再
処理工場が津波に襲われ地球的規模の災害になって
いた」の話には驚いた。原発は即時廃止しかない。
○浜岡原発の近くで仕事をしたが、東海地震が起き
たら大変なことになる。早く核燃料を移動させなあ
かん。電力会社前だけでなく、日立や東芝など原発を
造っている大企業にもデモをかける。

公害防止と即時「原発ゼロ」を

灘区連絡会は九月二三日第一二回総会・学習会を行いました。公害を未然に防ぐための調査や交渉とともに、原発再稼働に反対し即時「原発ゼロ」を求めて広範な団体・人々と運動を進めます。「原発後の日本社会、そのエネルギー未来は」と題しての速水さん(元関電社員)の講演には多くの質問や感想が寄せられました。

ご意見ご感想を
お寄せ下さい

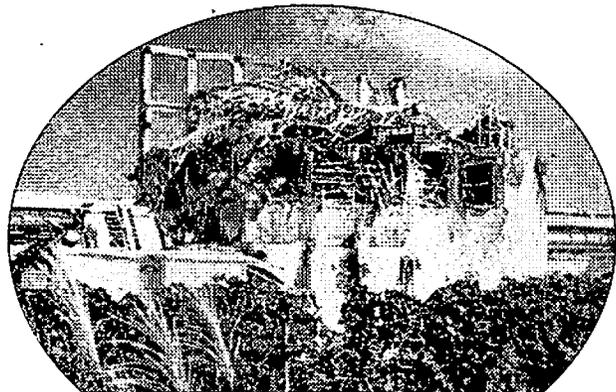


発行 神鋼石炭火力発電公害問題灘区連絡会
第137号 灘区深田町3-5-1 灘民主商工会内
2012年 10月 TEL843-7181

大飯原発止めて即時原発ゼロへ

原発ゼロへ広がる世論と運動

福島原発事故から一年七か月、「原発ゼロ」を求める声は増え続けています。事故の収束の見通しもなく、被害が拡大続ける原発事故の甚大さと深刻さ、恐ろしさからくる実感です。同時に政府・財界からの「電力不足」の執拗な脅しに屈することなく、猛暑も原発ナシで乗り切った体験に裏打ちされた揺るぎない大道です。



高い放射線量で撤去作業が進まない3号機 裏から撮影（東電提供）

使用済み燃料六年で満杯

原発を稼働させればさせるほど、使用済み燃料Ⅱ「核のゴミ」が増え続けます。使用済み核燃料は原発の原子炉建屋や、燃料プールに貯蔵され、全体で約七割まで埋まっています。青森県の六か所再処理工場の使用済み核燃料の貯蔵量はすでに九七%以上という満杯状態です。「それぞれの発電所をこれまで通り運転すると約六年で満杯となる」と、警告しています。それでも再稼働を進めようとする電力会社、財界、政府の姿勢は許せません。保管場所も技術もなく、「核のゴミ」を増やし続け、将来世代へ危険な遺産の押し付けではなく即時「原発ゼロ」で希望ある社会を示すべきです。

遅れる日本の風力

原発や化石燃料から自然エネルギーへの大規模な転換が始まっています。世界の風力発電の二〇一一年の新設容量は四一・二三万kW（原発四一基分）前年比六%の増加です。中でも米国の伸びは前年比三一%増の約六八〇万kWと急増（一年で日本全体の約二・五倍増、下の表参照）。同年の風力発電への投資額も一兆一千億円と経済的効果も上げています。日本の一一年の新設容量は十七万kW弱と政府の消極姿勢を反映して大きく遅れています。

2011年の風力発電の総設備容量

	万kW	割合%
① 中国	6,273	26.3
② 米国	4,692	19.7
③ ドイツ	2,986	12.2
④ スペイン	2,167	9.1
⑤ インド	1,608	6.7
⑥ フランス	680	2.9
⑦ イタリア	675	2.8
⑧ 英国	554	2.7
⑨ カナダ	527	2.2
⑩ 北米	408	1.7
日本	250	1.0

※世界風力エネルギー協会 (GWEC) による



各地で広がる原発ゼロのパレード

原発即時ゼロへ いつせい行動に参加を

一月一日を中心に「今すぐ原発ゼロへ全国いつせい行動」が呼びかけられています。官邸前行動を行っている首都圏反原発連合の「一一・一一東京一〇〇万人占拠」行動は、国会周辺でのデモなど大抗議行動を準備しています。県下の各地でも多様な行動が取り組まれます。